

令和8年度 事業計画

第1 事業方針

長野県内における科学水準の向上と科学知識の普及を図るため、自然科学の研究に対する助成、科学教室、機関誌の発行等の事業を行うものとする。

第2 事業内容

1 助成金交付事業

- (1) 長野県の自然科学分野を研究対象とする個人及び団体、あるいは、自然科学分野の研究を行う県内の個人及び団体に対して費用の一部を助成し、自然豊かな本県の特徴を生かした研究の発展を促すほか、科学技術の振興に寄与する。
- (2) 未来の科学者部門（小・中学校、高等学校の児童・生徒）の応募がさらに増えるよう、引き続き児童・生徒が参加しやすい日程で募集を行うとともに、小・中学校の理科専科教員や理科担当職員あてに募集チラシを送付する等、周知を図る。
- (3) 助成金は審査委員（信州大学教授他）による審査会に諮り、選考する。

助成金交付申請の周知及び申請受付	2月9日～5月22日
審査会の開催	6月中旬～7月初旬（2回）
助成金の交付決定	7月中旬

2 開放講座共催事業

- (1) 長野県や関係機関との共催による県所管の各種試験研究機関等の特別開放

開催時期	概ね7月～8月
開催機関	県所管の各種試験研究機関等（R 7実績：33か所）
- (2) 長野県内所在大学等の学校開放による科学教室等の共催及び交付金助成

開催時期	概ね7月～8月
開催機関	県内の大学及び専修学校等を想定（R 7実績：1か所1事業）

3 その他

(1) 機関誌の発行

助成金を交付した研究実績を掲載する機関誌を作成し、電子メールを通じて関係機関に配信するほか、本会のホームページに掲載する。

名 称 科学振興会だより No.88（令和7年度助成金交付事業実績）

配 信 先 文部科学省、市町村、寄付者、その他関係機関

(2) 寄付金の募金活動の取組

- ・ 本会の活動に賛同いただける企業等を中心に広く寄付金の募集活動を行う。
- ・ 東京、名古屋及び大阪事務所を通じて各県人会へ寄付金の募集を依頼する。